水道事業会計

1 平成28年度 水道事業会計予算のあらまし

本年度の水道事業会計は、経営基盤の安定化を図りつつ、市民生活に必要な水の安定供給のため老朽化した送配水管の布設替や施設の改築等を進めるための予算編成を行いました。

(1)収益的収入及び支出

収益的収入については、水道料金 1,849,504 千円をはじめ、給水装置新設等による加入金 29,486 千円、一般会計からの補助金 996 千円、長期前受金戻入 98,394 千円等を加え前年度予 算額と比較して 70,153 千円増額の 2,034,233 千円を予定しました。

支出については、委託料 184, 850 千円、受水費 852, 838 千円、減価償却費 369, 181 千円等を計上しましたが、減価償却費等の増加により前年度予算額と比較して 13,599 千円増額の 1,805,480 千円を予定しました。

収益的収支は228,753千円の当年度純利益が見込まれる予定です。

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入については、企業債 700,000 千円をはじめ、国庫補助金 21,000 千円、県補助金 23,000 千円、一般会計からの出資金 183,500 千円等を合わせ、前年度予算額と比較して 170,699 千円増額の 946,502 千円を予定しました。

支出については、工事費として、配水管の布設及び老朽管の布設替工事 14 件、配水池築造事業 3 件、泉浄水場整備工事等を合わせて 1, 195, 500 千円を計上し、その他の支出として企業債償還金 103, 005 千円等を合わせ、前年度予算額と比較して 261, 649 千円増額の 1, 436, 579 千円を予定しました。

収入が支出に対し不足する額 490,077 千円については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 92,749 千円及び損益勘定留保資金 397,328 千円で補てんする予定です。

収益的収入及び支出

(単位:千円)

収	入	支 出					
科目	金 額 構成比 %	科目	金 額 構成比 %				
水 道 料 金	1, 849, 504 91. 0	人 件 費	112, 210 6. 2				
受託工事収益	1, 967 0. 1	委 託 料	184, 850 10. 2				
加入金	29, 486 1. 4	修繕費	26, 183 1. 5				
一般会計からの補助金	996 0. 1	動 力 費	54, 641 3. 0				
長期前受金戻入	98, 394 4. 8	取替量水器費	16, 730 0. 9				
消費税及び地方消費 税 還 付 金	41, 412 2. 0	受水費	852, 838 47. 3				
その他収入	12, 474 0. 6	減 価 償 却 費	369, 181 20. 5				
		支 払 利 息	74, 650 4. 1				
		その他の経費	114, 197 6. 3				
計	2, 034, 233 100. 0	計	1, 805, 480 100. 0				

当年度純利益

228, 753

3 資本的収入及び支出

(単位:千円)

	収 入							支 出						(<u>— 12 · 1 1 1/</u>	
	科		目		金	額	構成比	%		科	ł	目		金額	構成比 %
企		業		債	700,	000	74.	0	人		件		費	43, 03	3. 0
国	庫	補	助	金	21,	000	2.	2	委		託		料	51, 00	3. 6
県	補		助	金	23,	000	2.	4	エ		事		費	1, 195, 50	0 83. 2
— f	股会計	から	の出	資金	183,	500	19.	4	企	業 <i>'</i>	債 億	賞 還	金	103, 00	7. 2
そ	の	他	収	入	19,	002	2.	0	そ	の	他	経	費	44, 03	3. 0
		計			946,	502	100.	0			計			1, 436, 57	9 100. 0

資本的支出に対する不足額 △ 490,077

温泉事業会計

1 平成28年度 温泉事業会計予算のあらまし

本年度の温泉事業会計は、更なる経営の健全化を図りつつ、使用者への安定給湯のため老朽 化した送配湯管の布設替や貯湯槽の改築等を進めるための予算編成を行いました。

(1)収益的収入及び支出

収益的収入については、温泉供給料金 481,900 千円、分担経費収入 7,248 千円、長期前受金 戻入 4,256 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 26,654 千円増額の 505,655 千円を予定し ました。

支出については、委託料 86,951 千円、燃料費 49,638 千円、減価償却費 117,980 千円等を計上しましたが、燃料費や光熱水費の増加により前年度予算額に比較して 6,629 千円増額の469,519 千円を予定しました。

収益的収支は36,136千円の当年度純利益が見込まれる予定です。

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入については、企業債 41,800 千円をはじめ、前年度予算額と比較して 17,103 千円減額の 41,801 千円を予定しました。

支出については、工事費として、給湯状況の改善を図るための送配湯管布設替工事 5 件をはじめ、源地改修事業工事等を合わせて 90,000 千円を計上しました。その他の支出として企業債償還金 58,010 千円等を合わせ、前年度と比較して 10,945 千円減額の 182,459 千円を予定しました。

収入が支出に対し不足する額 140,658 千円については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 7,773 千円及び損益勘定留保資金 132,885 千円で補てんする予定です。

2 収益的収入及び支出

(単位:千円)

	収 入								支 出									
	科目			金	額	構成比	%		科		目		金	額	構成比	%		
温	泉	供	給	料	金	481,	900	95.	3	人		件		費		20, 932	4	. 5
受	託	エ	事	収	益		32	0.	1	燃		料		費		49, 638	10	. 6
分	担	経	費	収	入	7,	248	1.	4	委		託		料		86, 951	18	. 5
供	給	þ	П	入	金		464	0.	1	修		繕		費		23, 420	5	. 0
<u></u>	般会詞	計か	Б σ.	補助	力金	4,	240	0.	8	動		力		費		55, 524	11	. 8
長	期	前 受	そ 金	〕戻	入	4,	256	0.	8	計	量器	居 耳	文 替	費		7, 999	1.	. 7
そ	の	H	Ь	収	入	7,	515	1.	5	減	価	償	却	費	1	117, 980	25	. 1
										支	払		利	息		5, 084	1	. 1
										そ	の	他	経	費	1	101, 991	21	. 7
		=	+			505,	655	100.	0			計				169, 519	100	. 0

当年度純利益

36, 136

3 資本的収入及び支出

(単位:千円)

																<u> </u>	J/
	収 入								支 出								
	科	-	目		金	額	構成比	%		科	1	目		金	額	構成比	%
企		業		債		41, 800	99.	9	人		件		費		17, 050	9.	. 4
そ	の	他	収	入		1	0.	1	エ	工 事		費		90, 000	49	. 3	
									乨	業	債 億	賞 還	金		58, 010	31.	. 8
									そ	の	他	経	費		17, 399	9.	. 5
		計				41, 801	100.	0			計			1	82, 459	100	. 0

資本的支出に対する不足額 △ 140,658

下水道事業会計

1 平成28年度 下水道事業会計予算のあらまし

本年度の下水道事業会計は、昨年度に引き続き、経営の健全化を図ることを最重要課題として、公共下水道への接続の促進や経費の削減等経営改善に重点をおいた予算編成を行いました。

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入については、下水道使用料 1,242,564 千円をはじめ、一般会計からの補助金 323,000 千円、行政財産使用料 12,607 千円、長期前受金戻入 453,583 千円等を計上し、前年度 予算額と比較して 40,529 千円減額の 2,032,361 千円を予定しました。

支出については、委託料 341,874 千円、修繕費 69,610 千円、減価償却費 1,036,791 千円、支払利息 212,974 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 73,850 千円減額の 1,840,525 千円を予定しました。

収益的収支は191,836千円の当年度純利益が見込まれる予定です。

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入については、企業債 128,800 千円をはじめ、一般会計からの出資金 339,000 千円、 国庫補助金 118,000 千円、受益者負担金 11,556 千円等を合わせ、前年度予算額と比較して 464,735 千円減額の 598,128 千円を予定しました。

支出については工事費として、熱海処理区の管渠布設工事 9 件、管渠改築更新工事等 125,500 千円、浄水管理センター更新工事 62,000 千円を計上し、これに湯河原町への建設費負担金 46,230 千円、企業債償還金 608,379 千円、長期借入金償還金 300,000 千円等を合わせ、前年度 予算額と比較して 457,235 千円減額の 1,264,013 千円を予定しました。

収入が支出に対し不足する額 665, 885 千円については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 14, 975 千円及び損益勘定留保資金等 650, 910 千円で補てんする予定です。

2 収益的収入及び支出

(単位:千円)

収	入	支 出						
科目	金 額 構成比 %	科 目	金 額 構成比 %					
下水道使用料	1, 242, 564 61. 1	人 件 費	58, 620 3. 2					
行政財産使用料	12, 607 0. 6	委 託 料	341, 874 18. 6					
一般会計からの補助金	323, 000 15. 9	手 数 料	41, 120 2. 2					
長期前受金戻入	453, 583 22. 3	修繕費	69, 610 3. 8					
その他収入	607 0. 1	補 助 交 付 金	3, 700 0. 2					
		減価償却費	1, 036, 791 56. 3					
		支 払 利 息	212, 974 11. 6					
		その他経費	75, 836 4. 1					
計	2, 032, 361 100. 0	計	1, 840, 525 100. 0					

当年度純利益

191, 836

3 資本的収入及び支出

(単位:千円)

収 入									支 出								
	科		目		金	額	構成比	%		科		目		金	額	構成比	%
企		業		債	128,	800	21.	5	人		件		費	20,	885	1.	7
一般	设会計	から	の出資	金	339,	000	56.	8	委		託		料	92,	150	7.	3
玉	庫	補	助	金	118,	000	19.	7	エ		事		費	188,	500	14.	9
受	益者	皆 負	担担	金	11,	556	1.	9	負		担		金	46,	230	3.	7
そ	の	他	収	入		772	0.	1	企	業(債 償	复還	金	608,	379	48.	1
									長	期借	入金	償還	金	300,	000	23.	7
									そ	の	他	経	費	7,	869	0.	6
		計			598,	128	100.	0			計			1, 264,	013	100.	0

資本的支出に対する不足額 △ 665,885